

MAZDA RX-7 FC3S ボディ 取扱説明書



この度は弊社商品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。

本製品は、1/10スケールツーリング(ドリフト)カー用のクリアボディです。

① 注意

本製品は、製作にカッターやハサミ等の刃物を使用します。危険ですので、小さなお子様や小学生の方は、必ず大人の方と一緒に作業をするようにして下さい。

また、大人の方でも、鋭利な刃物やボディの切れ端など、尖った部分には十分気をつけながら作業を行って下さい。

② セット内容

取扱説明書、RX-7ボディ本体、デカール、ウィンドウマスキング



取扱説明書



RX-7 ボディ本体



デカール①



デカール②



ウィンドウマスキング

③ ボディマウント用の穴開けとボディカット

- a) 塗装をする前にボディマウント用の穴開けと、ボディのカットを行います。ボディマウント用の穴開けは、ボディを装着するシャーシに被せ、ボディがシャーシに対して曲がってつかないように注意をしながら、ボディマウントが当たる部分にマジック等で印をつけ、ボディリマー等で穴を開けて下さい。

※ボディマウントが微妙に曲がっている場合がありますので、穴位置の決定は慎重に！穴の大きさにも注意！

- b) 次に曲線バサミやカッター等でボディをカットします。ホイールアーチ部分は、若干小さめに作ってありますので、ボディマウント用の穴開けの済んだボディをシャーシに被せ、下の写真を参考に、タイヤとホイールアーチとの間隔を確認しながら、油性マジック等でホイールアーチのラインを書き、そのラインに沿って、慎重にカットして下さい。前後バンパー、サイドステップのスカート部分は、長めのデザインとしてありますので、お好みの長さでカットし、使用して下さい。



④ ボディの脱脂

塗装やウィンドウマスキングを貼る前に、塗装が剥がれ難くなるようボディの裏側の脱脂を行います。

脱脂の方法は、食器洗い用の中性洗剤で洗う方法と、パーツクリーナーで洗う方法があります。

注) ボディの内側(裏側)は、傷つきやすいので、傷をつけないよう注意しながら洗って下さい。

⑤ ウィンドウマスキングのカットと貼り付け



注) 上写真は【窓枠を塗装する場合用】のカットラインでカットしたマスキングを「エアロ装着用にカットしたボディ」に貼り付けています。

塗装の前に、「ウィンドウマスキング」をカットし、ボディ窓部分の「裏側」に貼ります。

☆ウィンドウマスキングには、2種類のカットラインが印刷されており、外側の線が【窓枠を塗装する場合用】、内側の線が【窓枠を塗装しない＝窓枠をデカール貼りとする用】となっており、通常は内側の線【窓枠を塗装しない＝窓枠をデカール貼りとする用】でカットし、使用して下さい。

注) 塗装はボディの裏側から行います。マスキングを貼った部分が塗装されず、透明になります。

⑥ 塗装

マスキングの剥がれに注意しながら、ボディの裏側からポリカーボネート用の塗料で塗装します。

※ポリカーボネート用以外の塗料で塗装した場合、塗膜がボディに密着せず、剥がれる場合があります。

※スプレーのミスト(霧)は小さな隙間にも簡単に入り込みます。マスキングの隙間に要注意！！

スプレーは、一度に厚塗りをしようとせず、少しずつ、染めるような感覚で塗っていくと塗料がタレることなくきれいに塗れます。

⑦ マスキング剥がし

塗装が乾きましたらマスキングを剥がしますが、焦らず、十分に塗装を乾かしてから(塗料にもよりますが、だいたい一日ぐらい)マスキングを剥がすようにして下さい。乾燥が十分でなかった場合、マスキングと一緒に塗膜が剥がれてくる場合があります。溶剤の匂いがなくなるぐらい十分に塗装を乾かして下さい。

⑧ 保護フィルム剥がし

全ての塗装が完了しましたら、ボディ表面の保護フィルムを剥がします。

⑨ デカール貼り

保護フィルムを剥がしましたら、デカールをハサミ等で切り、ボディに貼り、完成させます。



※デカールには、クリアとオレンジの二種類のウィンカーと、前期型、後期型の二種類のテールランプがあります。

番外編 ～弊社エアロを装着する場合～

本ボディに弊社製FCエアロ（MA-02SET FCエアロフルセット、MA-02FB FCエアロ フロントバンパー、MA-02RB FCエアロ リアバンパー、MA-02SS FCエアロサイドステップ、MA-02HL FCエアロ ヘッドライト）を装着する場合のご説明を致します。

【注意！！】 本ボディには、旧製品エアロのフルセット（品番 MA-01 SET）と、サイドステップ（品番 MA-01SS）は、サイドステップ部分の長さが異なるため、ご使用頂けません。

① ボディのカット

下の写真を参考にボディをカットします。



② エアロのカット

下の写真を参考にエアロをカットしますが、エアロは一度にカットを行わず、左写真のようにカットしたボディに



仮組みし、フィッティングを確認しながら、少しずつカットするようにして下さい。

尚、写真はわかり易いように塗装がされていますが、塗装の剥がれ等を防ぐため、エアロのカットは塗装前に行うと良いでしょう。



③ 接着



カットと塗装が終わったエアロの保護フィルムを剥がし、ボディに「シューゲー」等の接着剤で接着します。接着剤はつけ過ぎるとはみ出しますのでご注意下さい。

MIKUNI FACTORY 公式ブログ 絶賛更新中!!

<http://ameblo.jp/mikuni-factory/>